

「第4次多摩市生涯学習推進計画（素案）」に寄せられたパブリックコメントについて

実施期間：令和2年11月11日（水）～令和2年12月2日（水）

提出者：1人（提出方法：電子申請） 意見：3件

	意見概要	市の考え方
1	<p>パブリックコメントのあとに、「市民説明会」を開催する場合には、以下ご配慮願います。</p> <p>1-1：本計画の位置付けを提示し、説明会のスコープを明確に説明する。 「各種施策について生涯学習の視点から体系化する。それにより、生涯学習の推進については各種施策の目標達成を支援するための計画」で「生涯学習施策の推進に向けた基本的な考え方と方向性を定めるもの」である。 従って、市民説明会はその考え方と方向性を説明・意見交換するもので、個別の施策の現状・課題についての議論は別の機会が、よりふさわしいこと。</p> <p>1-2.これまでの検討・進め方のサマリーを説明する。(参加者による理解を容易にするため。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画内容の構成 基本理念→目指す方向→推進項目→個別施策→事業例であること。 ・委員会での検討手順 第3次計画を踏まえ、現総合計画の理念を加え→基本理念 現状認識と課題整理から→方向性→本部決定 アンケートとワークショップも加味して→推進項目→骨子案作成→本部決定 委員会11人の意見→個別施策 	<p>当初はパブリックコメント実施期間前か実施中に市民説明会を実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により実施できませんでした。</p> <p>しかしながら、お寄せいただいたご提案の趣旨は、学習の主体者である市民の皆さんに、本計画をより分かりやすく理解していただくために大切なことと捉えており、計画策定後に公式ホームページ・たま広報等で周知の際には、そういった点をふまえて行っていきたいと考えております。</p> <p>なお、今回いただいたご意見に関する掲載場所は以下の通りです。</p> <p>1-1の「計画の位置づけ」は、本編P5に掲載しています。</p> <p>1-2の「計画内容の構成」は、本編P9,10で体系図として記載しており、計画の概要版でも体系図を掲載していく予定です。「委員会の検討手順」について、本計画の策定は、「多摩市生涯学</p>

	<p>各事業担当部署との整合→事業例 イラスト・コラム・資料(アンケート集計他)を加え→素案→本部決定 →パブリックコメント用の素案</p>	<p>習推進本部)、「多摩市生涯学習推進本部専門委員会」及び「第4次多摩市生涯学習推進計画策定委員会」にて検討しています。P43 から P51 に各委員会の概要と協議・検討内容を記載しております。また、P69,70 に策定までの経過を時系列で表にまとめております。</p>
2	<p>次回(来年)の多摩市政世論調査の設計において、生涯学習関連の設問・分析を追加すること検討願います。 第3次生涯学習推進計画の評価の数的根拠が、世論調査となっております。 第4次生涯学習推進計画においても、2年ごとの世論調査をもとに、評価・検証することが必要と考えます。</p>	<p>ご提案のとおり、第4次多摩市生涯学習推進計画においても、基本的には世論調査の設問に基づく成果目標 (P13 掲載) を活用し、2年ごとに確認・評価を行います。</p>
3	<p>P18 ⑥場の提供の事業例にある「コミュニティセンター・コミュニティ会館」の最初の文を、豊ヶ丘・東寺方・連光寺の複合施設を想定し、「市内には、コミュニティセンター9館・コミュニティ会館1館と地域複合施設3施設があります。」とできないでしょうか。</p>	<p>P15～「第3章 施策の展開」に掲載している事業例は、個別施策に係る事業全て記載しているわけではなく、関連が強い事業や市民への学習サポートとなる事業等を策定委員会及び専門委員会で検討したうえで一事業例として掲載しています。ご提案の事業例は、コミュニティセンター・コミュニティ会館の説明文であり、地域複合施設とは施設の位置付けが異なる事業となるため、ここでは追記しませんが、施設利用者数や取り組み等についても各年度で進捗・実施状況の確認をしていく予定です。</p>